



平成24年11月16日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 古田 晃浩
(TEL. 0569-84-0700)

アシッドポンプ拮抗薬の日本における特許査定のお知らせ

当社が創出したアシッドポンプ拮抗薬の物質特許（出願番号 2009-528807）は、これまで審査中でありましたが、この度日本で特許査定*を受けましたのでお知らせいたします。

当社は既に欧州、韓国、中国を含め 10 ヶ国以上において当該物質特許権を有しており、今回の特許査定により、日本においても当社の知的財産権が強化される事となりました。

当社は平成 22 年 9 月に CJ 第一製糖株式会社（本社：韓国ソウル市 代表取締役 キム・ Cholha）とアシッドポンプ拮抗薬について東アジア地域を対象にライセンス契約を締結し、現在、韓国において開発を進めております。

アシッドポンプ拮抗薬は、胃食道逆流症 (GERD) 治療薬として現在の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤 (PPI) とは異なるメカニズムで PPI よりも速やかにかつ持続的に胃酸分泌を抑制できる薬です。従って、PPI では十分に胃食道逆流症の症状が改善されなかった場合でも、改善効果が期待されます。さらに、消化性潰瘍などの他の胃酸分泌関連消化器疾患の治療薬となる可能性があります。

当社は、今後も引き続き、アシッドポンプ拮抗薬の他の国々での特許成立に注力するとともに、日本を含む他の地域を対象としたライセンス活動を継続してまいります。

なお、本特許査定により、当社が平成24年11月9日に公表した通期業績予想に変更を要する影響はありません。

以 上

<ご参考>

【特許査定について】

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。